

行政事業レビューシート (厚生労働省)

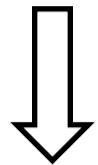
事業名	求人確保推進費		担当部局	職業安定局		作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	首席職業指導官室		首席職業指導官				
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	ハローワークの需給調整機能の強化、労働者派遣事業の適正な運営確保により、労働力需給のミスマッチ解消を図る						
根拠法令(具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号		関係する計画、通知等	平成14年4月1日付け職発第0401019号「雇用対策推進協議会の設置について」等						
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	急激な求職者の増加や求人の減少に対応し、求人の量的確保を図る。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	急激な求職者の増加や求人の減少に対応するため、求人開拓推進員を配置し、求人の量的確保を図るための求人開拓を実施する。(20年度は、全国56地域で実施(うち2地域で民間事業者による事業の実施(市場化テスト)。21年度より、全国47都道府県で実施。)									
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他									
予算額・執行額(単位:百万円)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求					
	当初予算	294	427	3210	0					
	補正予算	23	2822	-	-					
	繰越し等			-	-					
	計	317	3249	3210	0					
	執行額	267	2069	2959						
執行率(%)	84.2%	63.7%	92.2%							
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度暫定値	目標値(年度)			
	求人開拓推進員1人当たりの開拓求人の充足数 (20年度は、民間・国合計)		成果実績	人	256.8	133.2	228			
			達成度	%	122.3%	63.4%	126.7%			
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込			
	求人開拓推進員1人当たりの開拓求人数 (20年度は、民間・国合計)		活動実績 (当初見込み)	人	526.5	386.4	744 (480)	()		
単位当たりコスト	2,413(円/開拓求人数)		算出根拠	求人開拓推進員に係る謝金/開拓求人数 =2,511,844千円/1,040,969人						
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	諸謝金	0	0	平成22年度限りで廃止						
	委員等旅費	0	0							
	庁費	0	0							
	計	0	0							

事業所管部局による点検				
	評価	項目	特記事項	
目的・状況・予算の	<input type="radio"/>	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		
	<input type="radio"/>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。		
	<input type="radio"/>	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ・使途・費目・	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		
	<input type="radio"/>	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	<input type="radio"/>	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績・成果実績	<input type="radio"/>	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		
	<input type="radio"/>	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	<input type="radio"/>	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		
	<input type="radio"/>	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	23年度より、求人開拓関係の各種相談員の統廃合を行い、業務の効率化を図った。新たな求人開拓推進員については、求人の量的確保に加え、個別求人開拓、正社員求人の積極的開拓、開拓求人のフォローアップなども担当することで、求職者のニーズに合った求人の質的確保にも努める。			
予算監視・効率化チームの所見				
	—	—	—	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
—				
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				

※平成22年度実績を記入

国

厚生労働省
2959百万円



【予算示達】

都道府県労働局(47局)
2959百万円

・求人開拓推進員の配置

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位 : 百万円)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)